

負の印象強い 県民性再評価を

杉田栄 71

(岡山市)

た。近世前期、岡山藩主池田光政公は他県に先駆け、庶民教育を実施すべく一六六八年、郷学の場として百以上の手習い所を作り、その後それらを統合して有名な閑谷学校を作った。

昔、岡山県人のことを他県の人が評する時「岡山の人を通った後には草木も生えない」とうわさしていたと聞く。自分勝

現代では、今は亡くなられたが岡崎嘉平太さんも県民性のイメージを高められた人だと思う。「信はたていと、愛は横糸、織り成せ人の世を美しく」。この言葉は嘉平太さんの言葉だったと記憶している。日中国交回復に力を注ぎ、下地を築かれた。

山陽新報いきいき健康ネット
岡山医療ガイド
<http://iryo.sanyo.oni.co.jp>
★ 記事検索 8月のパスワード ★
6 5 8

岡山を基盤に活躍している国際医療ボランティアAMDAも、国内から海外まで支援の手を差し延べている。こうした人や団体がきっかけになって、岡山の県民性が評価されるようになってほし

手で計算高い県民性という意味だ。

その半面、歴史を考えると、他県に類を見ない教育県らしい、ついでい

い。